

## 会議録

会議の名称	令和3年度第9回新城市若者議会
開催日時	令和3年10月20日（水）午後7時から午後9時まで
開催場所	市役所3階災害対策本部室
出席及び欠席	欠席者： 井上葉月、酒井星弥、山本碧海、彦坂ちはる（委員） 神谷翼、大山絢加（市外委員） 伊禮愛実（メンター市民）
会議の内容	令和3年度第9回新城市若者議会 ・政策案共有と質疑応答 ・議決 ・事務連絡

### 1 政策案共有

各委員会から現在検討をしている政策について全体へ共有を行った。また所属委員会以外のメンバーから政策内容について質問がなされた。質疑応答の内容は以下のとおりである。

<p>交流委員会 「ぶかつなぎ事業」</p>	<p>質問：趣味活サイトに掲載する団体募集のチラシとサイト完成の周知チラシはどこに配布する想定か。</p> <p>回答：市に登録しているスポーツ系団体、文化系団体に配布する。</p> <p>質問：趣味活サイトでは、掲載している団体と興味を持った市民が直接連絡を取り合ってもらう仕組みとしているが、個人間のトラブルはどう対応するか。</p> <p>回答：個人間でのトラブルについてはまだ検討仕切れていない部分のため、今後検討をしていく。</p> <p>質問：団体と市民が直接連絡を取り合う仕組みになっていて、チラシを作成するのであれば、サイトまで作成する意味はあるのか。</p> <p>回答：現状市内で活動する団体の情報がインターネット上でも転々としており、調べようとしてもわかりづらい状況になっている。それを1つにまとめることで、誰もがわかりやすく知ることのできる環境を作りたい。また、チラシを作成する理由も、中学生の部活動減少という現実を解決したいという思いから、より中学生に対し効果的に</p>
----------------------------	---

	<p>アプローチする方法は紙媒体だと考えているため。</p> <p>質問：趣味活サイトに掲載する団体の募集ポスターはどこに掲示する想定か。</p> <p>回答：市民団体が多く利用する市内公共施設等を中心に掲示する想定。</p>
<p>PR委員会 「若者議会に見て触れて♡～キミも主役になっちゃお～事業」</p>	<p>質問：マスコットの原案は誰が考えるのか。</p> <p>回答：原案は、若者議会OB OGに郵送で応募用紙を配布し回収する想定。</p> <p>質問：原案は、OB OGに郵送と言ったが、OB OGはSNSで繋がっており、紙媒体でなくても募集できるのではないか。紙媒体で回収するより写真で送ったりできれば回収率も上がるのではないか。</p> <p>回答：その考えには至っていなかった。その形も参考にして今後検討していきたい。</p> <p>質問：講座を1回目と2回目で2日間に分けた理由を知りたい。併せて1日にした方が参加のハードルも下がるのではないか。</p> <p>回答：講座の2回目に予定しているお悩み相談会は、例年3月に行う募集説明会に併せて開催する想定である。1回目の内容は、若者議会に触れてもらう機会にしたいと考えており、2回目はより興味のある方向けに開催するつもりである。</p> <p>質問：講座の周知方法は、若者議会の募集ポスターやチラシに情報を入れるということだが、私自身あまり募集ポスターとチラシを見たことがなく、効果が薄いと感じる。アンケートについても、講座後に行い講座の反省点や改善点などを確認した方がいいのではないか。</p> <p>回答：募集チラシ等は各学校に配布する想定であり、市内の中学校・高校の若者には周知できると考えている。そのほか無作為抽出でも募集チラシを郵送しているため、そちらにも同封する。また講座の後のアンケートについても、感想等をもらい次の開催に活かしていけたらと考えている。</p> <p>質問：アンケートの質問内容は決まっているか。またマスコットのデザインが集まった後、どのようにして決定していくのか。</p> <p>回答：アンケートの内容は、2種類の内容を想定している。 1つは「若者議会について」や「市に求めること」などの毎年固定された内容である。もう1つはそれぞれの政策の内容において若者から意見を聞きたい場合などに活</p>

	用できるような、その期に応じて変更する内容を想定。 マスコットの選出方法については検討段階である。
観光委員会 「日本一あつい冬 事業」 「Superバズ るバス事業」	<p>質問：バスの音声ガイドを一般の人にするのであればどうやって募るのか。</p> <p>回答：現在検討中だが、若者議会からの呼びかけ、また若者議会委員や若者議会OB OGから選出する。</p> <p>質問：バスに掲載する小ネタは更新していくのか。</p> <p>回答：歴史の小ネタは変わることがないため変更はしない。 観光地の小ネタについても、観光客に向けてのものであるため変更しない想定である。</p> <p>質問：Sバス（湯谷温泉もつくる新城線）に小ネタがあるのか 疑問、現在どのくらいの見込みがあるのか。</p> <p>回答：小ネタは停留所付近の観光地から選ぶ想定。 今現在小ネタは収集中であり、若者議会のメンバーからも集めたい。</p> <p>質問：日本一あつい冬事業はどこで行う想定か。</p> <p>回答：湯谷温泉付近でテントサウナを行った実績があり、今回も湯谷温泉付近を想定している。</p> <p>質問：湯谷温泉付近といったが、車で来る方はどうするのか。 駐車場はどうするのか。</p> <p>回答：この事業では実証実験を行う事業であるため、これを商品化するために、駐車場の問題なども含めて大学生などと検討していきたい。</p>

## 2 議決

各委員会は、質問や意見のあった内容について改めて話し合い、最終的な政策内容と予算を決定した。議決に関しては、新城市若者議会条例第6条に基づき、議長進行のもと「答申すべき」「答申すべきでない」の2択で投票を行った。なお議決は当日の出席委員の過半数で決する。以下は議決結果である。

### ●交流委員会 「ぶかつなぎ事業」

政策：政策内容に変更なし  
 予算：変更なし  
 投票の結果：答申事業と決定

### ●PR委員会 「若者議会に見て触れて♡～キミも主役になっちゃお～事業」

政策：政策内容に変更なし  
 予算：変更なし  
 投票の結果：答申事業と決定

●観光委員会 「日本一あつい冬事業」

政策：政策シートのメリットに以下の内容を追加する。

- ・経済効果が見込める
- ・大学生が市に関わることで関係人口の増加に繋がる
- ・市の知名度がアップする

予算：変更なし

投票の結果：答申事業と決定

●観光委員会 「S u p e rバズるバス事業」

政策：政策内容に変更なし

予算：変更なし

投票の結果：答申事業と決定

### 3 事務連絡

次回以降の予定

・市長答申

日時：令和3年11月22日（月） 午後7時から午後7時30分

場所：市役所 3階 政策会議室

・市長報告

日時：令和3年12月10日（金） 午後7時30分から午後9時

場所：新城市議会 議場